

令和7年市政功労者表彰 受賞者一覧(48名)

【自治功労】・27名

※功労別に五十音順で記載

	か 氏	な 名	年齢	居住地	基準年数等
1	いしい	としろう 石井 敏郎	72	平	平成4年10月から32年にわたり、いわき市議会議員として、市政の進展に尽力し、この間、総務常任委員会委員長を務めるなど、議会運営及び地方自治の振興発展に貢献されました。
2	いそめ	あきひろ 故 磯目 明弘	80	好間	平成21年4月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。 また、同時期に保健委員に委嘱され、以来16年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。
3	いとう	まもる 伊藤 守	76	内郷	平成21年4月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。
4	うしく	しげお 牛久 滋夫	60	内郷	昭和61年4月にいわき市消防団第5支団に入団、以来39年余にわたり消防団業務に精励し、第5支団支団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
5	おおいがわ	まもる 大井川 守	61	常磐	平成元年4月にいわき市消防団第4支団に入団、以来36年余にわたり消防団業務に精励し、第4支団庶務分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
6	おおひら	まさし 大平 正志	63	常磐	昭和60年4月にいわき市消防団第4支団に入団、以来40年余にわたり消防団業務に精励し、第4支団予防分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
7	おおひら	まさよし 大平 正芳	62	勿来	平成4年4月にいわき市消防団第3支団に入団、以来33年余にわたり消防団業務に精励し、第3支団機械分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
8	おおひら	みつる 大平 満	64	平	昭和63年4月にいわき市消防団第1支団に入団、以来37年余にわたり消防団業務に精励し、第1支団訓練分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
9	おの	ひさお 小野 尚男	60	小名浜	平成5年4月にいわき市消防団第2支団に入団、以来32年余にわたり消防団業務に精励し、第2支団副支団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
10	おのでら	ひこみつ 小野寺 彦光	82	平	平成20年12月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。
11	おりかさ	ただし 折笠 正	62	遠野	平成元年4月にいわき市消防団第4支団に入団、以来36年余にわたり消防団業務に精励し、第4支団支団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
12	かしむら	ひろし 故 樫村 弘	83	平	昭和55年10月から通算41年余にわたり、いわき市議会議員として、市政の進展に尽力し、この間、いわき市議会議長を務めるなど、議会運営及び地方自治の振興発展に貢献されました。
13	かんだ	けいこ 神田 恵子	69	好間	平成21年4月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。 また、同時期に保健委員に委嘱され、以来16年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。
14	ごうつ	さいち 合津 佐一	72	三和	平成20年12月に交通教育専門員に委嘱され、以来16年余にわたり、三和地区（三和小）において毎朝の通学路における立哨活動等に尽力し、交通安全に関する知識の普及及び交通安全思想の高揚を図るなど、交通安全対策に寄与されました。
15	こぬま	くにみつ 小沼 国光	61	内郷	平成2年4月にいわき市消防団第5支団に入団、以来35年余にわたり消防団業務に精励し、第5支団分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
16	こまつ	しげみつ 小松 成光	64	小川	昭和57年4月にいわき市消防団第6支団に入団、以来43年余にわたり消防団業務に精励し、第6支団副支団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
17	こまつ	ひろし 小松 博	78	小名浜	平成21年4月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。
18	さとう	のぶひろ 佐藤 信広	63	平	昭和60年4月にいわき市消防団第1支団に入団、以来40年余にわたり消防団業務に精励し、第1支団機械分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
19	さとう	みのる 佐藤 稔	65	内郷	平成4年4月にいわき市消防団第5支団に入団、以来33年余にわたり消防団業務に精励し、第5支団副支団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
20	すずき	のぼる 鈴木 昇	65	小川	平成6年4月にいわき市消防団第6支団に入団、以来31年余にわたり消防団業務に精励し、第6支団機械分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
21	すずき	もとお 鈴木 基雄	65	小名浜	平成2年4月にいわき市消防団第2支団に入団、以来35年余にわたり消防団業務に精励し、第2支団庶務分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。

22	ひろせ あつし 廣瀬 厚	81	常磐	平成21年4月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。 また、同時期に保健委員に委嘱され、以来16年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。
23	まつもと のぼる 松本 昇	61	小名浜	平成5年8月にいわき市消防団第2支団に入団、以来32年余にわたり消防団業務に精励し、第2支団予防分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
24	よこやま ひさし 横山 久	65	勿来	昭和59年4月にいわき市消防団第3支団に入団、以来41年余にわたり消防団業務に精励し、第3支団庶務分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
25	よしだ じんいちろう 吉田 甚一郎	61	平	平成6年4月にいわき市消防団第1支団に入団、以来31年余にわたり消防団業務に精励し、第1支団庶務分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
26	よしだ みつる 吉田 充	60	四倉	昭和61年4月にいわき市消防団第7支団に入団、以来39年余にわたり消防団業務に精励し、第7支団機械分団長を務めるなど、地域住民の生命と財産の保護及び後進の育成に全力を尽くし、地域社会の安全確保に寄与されました。
27	わたなべ ゆういち 渡邊 勇一	83	小名浜	平成21年4月に行政嘱託員に委嘱され、以来16年余にわたり職務を遂行し、市民と行政との連携を図りながら、地域住民の福祉の向上と市政の進展に寄与されました。 また、同時期に保健委員に委嘱され、以来16年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。

【社会福祉功労】・20名

	か な 氏 名	年齢	居住地	基準年数等
28	あべ としつぐ 阿部 年次	75	小名浜	平成21年4月に保健委員に委嘱され、以来16年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。
29	いしだ さえこ 石田 冴子	78	小名浜	平成21年6月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
30	えんどう いたる 遠藤 到	66	平	平成16年4月にいわき市立中央台東小学校医に就任、以来21年余にわたり児童の健康管理と健康保持増進並びに健全育成・疾病予防等に尽力し、衛生思想の普及と福祉の増進に寄与されました。
31	おおわだ ひろゆき 大和田 廣行	77	平	平成19年4月に保健委員に委嘱され、以来18年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。
32	おがわ かずお 小川 一夫	74	平	昭和54年4月にいわき市立平第二小学校歯科医に就任して以来、いわき市立小名浜第三小学校歯科医、いわき市立住吉保育所嘱託歯科医に就任し、43年にわたり児童の健康管理と健康保持増進並びに健全育成・疾病予防等に尽力し、衛生思想の普及と福祉の増進に寄与されました。
33	おの のりこ 小野 典子	74	勿来	平成20年12月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
34	きむら もりかず 木村 守和	65	四倉	平成10年4月にいわき市立大浦小学校医に就任、以来26年にわたり児童の健康管理と健康保持増進並びに健全育成・疾病予防等に尽力し、衛生思想の普及と福祉の増進に寄与されました。 この間、いわき市医師会理事及び副会長・会長として、22年余にわたり地域医療・公衆衛生事業の進展に尽力されました。
35	くぼた ただえ 久保田 任兄	72	平	昭和62年4月にいわき市立江名小学校医、いわき市立江名中学校医、いわき市立小名浜第二中学校医に就任して以来、いわき市立鹿島小学校医、いわき市立川部小学校医、いわき市立川部中学校医、いわき市立勿来第一小学校医、いわき市立勿来第二小学校医、いわき市立勿来第三小学校医、いわき市立勿来第二中学校医に就任し、38年余にわたり児童生徒の健康管理と健康保持増進並びに健全育成・疾病予防等に尽力し、衛生思想の普及と福祉の増進に寄与されました。
36	さいとう たかし 斉藤 隆	71	勿来	平成21年6月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
37	さかもと さちこ 坂本 幸子	67	小名浜	平成20年8月に主任児童委員に就任、以来17年余にわたり福祉事業への協力と児童の健全な育成、並びに要保護世帯の更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
38	さくら まさとし 櫻 正利	74	常磐	平成21年6月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
39	さとう まさお 佐藤 正男	66	小名浜	平成21年6月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
40	さの のりこ 佐野 法子	77	勿来	平成21年6月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
41	しが みえ 志賀 美恵		小川	平成20年12月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
42	すが ひでかつ 菅 英勝	81	勿来	平成21年4月に保健委員に委嘱され、以来16年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。

43	すずき ちよこ 鈴木 智代子	65	勿来	平成19年12月に民生・児童委員に就任、以来17年余にわたり福祉事業への協力と児童の健全な育成、並びに要保護世帯の更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
44	やない あきら 柳内 明	75	小川	平成20年4月に保健委員に委嘱され、以来17年余にわたり保健衛生思想の普及啓発に努め、地域住民の健康増進と予防衛生に尽力し、地域の保健衛生の向上に寄与されました。
45	よしだ のりお 吉田 則雄	74	平	平成10年4月にいわき市立勿来第二小学校歯科医、いわき市立勿来第二中学校歯科医に就任、以来23年にわたり児童生徒の健康管理と健康保持増進並びに健全育成・疾病予防等に尽力し、衛生思想の普及と福祉の増進に寄与されました。
46	わたなべ けいこ 渡邊 慶子	68	平	平成21年6月に保護司に就任、以来16年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。
47	わたなべ みのる 渡邊 稔	65	平	平成17年6月に保護司に就任、以来20年余にわたり犯罪の防止と保護観察、更生指導に尽力し、社会福祉の向上に寄与されました。

【ボランティア功労】・1名

	か な 氏 名	年齢	居住地	基準年数等
48	おち はるこ 越智 春子	84	平	昭和53年7月以来47年余にわたり、音訳奉仕者として視覚障がい者の福祉の増進に努める傍ら、平成24年4月には、いわき市ボランティア連絡協議会の会長に就任し、市内外のボランティア団体のネットワークづくりや個人ボランティアの拡充を図るとともに、災害時にはボランティアセンターの運営に尽力するなど、本市のボランティア活動の発展向上に寄与されました。